

# 地域医療キャリア形成支援センター

## 1. スタッフ構成

- 二宮 朋之(地域医療キャリア形成支援センター長)
- 杉山 圭三(地域医療キャリア形成支援センター副センター長)  
<医局(地域医長キャリア形成支援センター勤務)>
- 越智 麻理絵(救急科医長)
- 野間 章裕(総合診療科医長)
- 岡田 将誉(形成外科・顎顔面外科医長)
- 大西 慶(消化器内科医長)
- 村上 大晟(消化器内科医長)
- 濱田 徹(呼吸器内科医長)
- 久保 仁(鬼北町立北宇和病院内科)

## 2. 運営方針

地域医療キャリア形成支援センター(以下、「センター」)は、義務年限終了後の自治医科大学卒業医師やその他の医師等がセンターに所属し、当該医師等(以下、「センター所属医師」)が地域医療に従事しながら、医療技術の向上および専門医資格の取得等ができる環境をセンターとして整備することにより、センター所属医師のキャリア形成を支援するとともに、県内定着を促し、地域医療提供体制の確保に資することを目的としています。

2020年4月1日付けで知事(愛媛県医療対策課)の要請により設置しました。

### (1) センター所属医師のキャリア形成支援

センター所属医師の個々のキャリアプランに応じて、院内外における研修機会の確保および専門医資格取得に向けた関係機関(者)との調整、個別相談への対応等を行います。

### (2) 地域の医療機関への支援

(1)を踏まえたうえで、地域の医療機関の医師不足の状況を把握し、センター所属医師の派遣の調整を行います。ただし、派遣先は県内の県立病院または公立病院、へき地診療所に限ります。

## 3. 実績

センター所属の医師のうち6名が診療支援を行いました。2名は鬼北町国民健康保険三島診療所や松野町国民健康保険中央診療所等で地域医療に従事しました。2名は県立南宇和病院に診療支援を行いました。1名は西予市立西予市民病院に診療支援を行いました。1名は県立南宇和病院でキャリア形成を図りつつ、診療支援を行いました。

## 4. 2024年度目標

センター所属医師の要望を十分に聴き、希望するキャリア形成のために必要な支援を行います。

## 5. 学術関係

### (1) 学会発表および講演

- 岡田将誉、中川浩志、石野憲太郎、土居未歩. アドレナリンの自己注射により両側上腕外側に対称性に生じた皮膚石灰沈着症の1例. 第83回中国・四国形成外科学会学術集会. Web開催 (2023.9.10)
- 越智麻理絵. 急性期医療におけるサルコペニアと栄養管理. 令和5年度救急蘇生講演会. 松山 (2023.10.10)